

GP4 Science(Standard/Higher)

Subject (Language)	Contents
Physics HL (日本語)	Topic 2,6,B1,B3,B4,10(重力における場),3,B2,4,9,5,11,B4,10(電磁気学における場), G4 Project, 内部評価課題
Physics SL (English)	Topic 1, 2, 6, B1, 4, 3, G4 Project, Internal Assessment, B2, 5, 7, 8
Chemistry SL (日本語)	物質の構造と状態、無機化学とエネルギー、有機化学、化学反応の速さと平衡、酸と塩基、G4 Project, 内部評価課題
Biology SL/HL (日本語)	(SL)細胞学,分子生物学,遺伝学,生理学,人間生理学,生態学,進化学 G4 Project, 内部評価課題 (HL)上記に加えて核酸,代謝,動物生理学,人間生理学,植物学,遺伝と進化

各科目の概要

(1) Physics HL (日本語)

Diploma Programme で定められているトピックについて上記の順で実施した。学習指導要領で定められている内容も加味し授業を行った。T O Kでの学びとリンクできるように、科学における実社会の状況の捉え方や概念的理解を意識し授業を進めた。物理現象を正しくとらえられるよう、規定の実習に加え演示を多く取り入れるようにした。

(2) Physics SL (English)

The Standard Level Physics topics are taught in the order shown above, in consideration for the contents of each topic. In order to observe and measure phenomenon experimentally and appreciate the practical nature of physics investigations were incorporated into each topic. In addition, prescribed practical time was used in order to familiarize with Internal Assessment criteria

(3) Chemistry SL (日本語)

化学における基本的な法則とエネルギーの観点から学習した。特に分子軌道やエンタルピーといった発展的な分野にも理解を深めた。実習については、定量的、定性的実験を多く取り入れた他、パソコンを用いた分子モデリング等も行った。また、化学における環境への影響問題と課題解決や歴史的背景にも触れながら、問題演習を進めている。

(4) Biology SL/HL (日本語)

上記に示した各トピックの順番に学習を行っている。哺乳類、とりわけ人間を中心とした生物の構造やシステムを理解し、科学技術や各種疾患との関係性を意識しながら学習することで、構造やシステムを現実のものとして捉えられるように進めている。また、実習スキルの習得と、科学的な現象を正しく理解することを目的として、規定の実習のみならず、観察や各種実習を取り入れている。